

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成しましたので報告します。

総 務 文 教 委 員 会

開 催 日：平成28年6月27日(月)

開催時間：9時57分～14時31分

開催場所：全員協議会室

(委 員) 岡本委員長、上野副委員長

岡野委員、野藤委員、芦谷委員、佐々木委員、田畑委員、江角委員

(議 長・委員外議員) 足立議員、柳楽議員、小川議員、森谷議員、飛野議員、笹田議員
平石議員、澁谷議員、西村議員

(総務文教委員会 所管管理職)

~~近重副市長~~

[市長公室] 湯淺市長公室長

[総 務 部] 植田総務部長、前木総務課長、坂田行財政改革推進課長、
河上安全安心推進課長、~~吉森人事課長~~、斗光情報政策課長、
村瀧人権同和教育啓発センター所長(人権同和教育室長)

[地域政策部] 砂川地域政策部長、宇津政策企画課長、河上まちづくり推進課長
岡田地域プロジェクト推進室長

[財務部] 埴財務部長、草刈財政課長、邊税務課長、土谷資産税課長

[金城支所] 吉永金城支所長、大崎金城支所防災自治課長(金城分室長)

[旭 支 所] 田村旭支所長、栗栖旭支所防災自治課長(旭分室長)

[弥栄支所] 細川弥栄支所長、森下弥栄支所防災自治課長(弥栄分室長)

[三隅支所] 斎藤三隅支所長、吉野三隅支所防災自治課長(三隅分室長)

[会 計 課] 江木会計管理者(会計課長)

[教育委員会] 石本教育長、山本教育部長、佐々木教育総務課長、
森脇学校教育課長、岡田学力向上推進室長、山根生涯学習課長、
島田中央図書館長、長見青少年サポートセンター所長、渡邊文化振興課

長

[選挙管理委員会] ~~岩田選挙管理委員会事務局長~~

[監査委員・公平委員会] 原田監査委員事務局長(公平委員会 上席職員)

[消防本部] 藤井消防長、佐々木総務課長、~~森脇予防課長~~、田中警防課長
~~大驛通信指令課長~~、~~田原浜田消防署長~~、~~尾崎東部消防署長~~
~~中村西部消防署長~~

(事務局) 篠原書記 (報道) 山陰中央新報社、中国新聞

【議 題】

- 1 同意第3号 人権擁護委員候補者の推薦について
【全会一致 原案のとおり同意すべきもの】
- 2 議案第56号 公の施設に係る指定管理者の管理の期間の削除に関する関係条例の整備
に関する条例の制定について
【全会一致 原案のとおり可決すべきもの】
- 3 議案第60号 財産の取得について(消防ポンプ自動車)
【全会一致 原案のとおり可決すべきもの】
- 4 執行部からの報告事項
 - (1) 道分山立体駐車場における泡消火設備の誤作動について
 - (2) 総合振興計画及び総合戦略の進捗管理について
 - (3) 浜田市定住自立圏共生ビジョンの策定について(中間報告)

- (4) シングルペアレント介護人材育成事業第3期生の応募状況について
- (5) 敬老乗車券交付事業について
- (6) 瀬戸ヶ島埋立地における水産事業実行可能性調査について
- (7) 平成28年度 個人市民税の当初賦課の状況について
- (8) 所得別所得金額の推移について
- (9) 市税等における減免件数等の推移について
- (10) 「コンビニエンスストア」納付の利用状況について
- (11) 平成27年度市税等徴収率について
- (12) 縦覧・閲覧件数等について
- (13) 浜田市中心市街地における家屋解体件数の推移について
- (14) 市内中学生の進学等の状況について
- (15) 平成28年度全国高等学校総合体育大会体操競技について
- (16) 浜田市体育協会発足10周年記念事業について
- (17) 平成28年度浜田開府400年記念関係講演会について
- (18) その他

(配布物)

- ・平成27年度空き家バンク制度の利用状況について

(追加報告)

- 広島電鉄高速バス「浜田駅～有福温泉区間」廃止の申し入れについて
- 浜田市中高一貫教育シンポジウム開催のご案内

5 その他

なし

【詳細は別添会議録のとおり】

【会議録】

[9 時 57 分 開議]

岡本委員長

ただいまから、総務文教委員会を開会する。ただいま出席議員は8名で定足数に達している。会議の前に副市長から欠席の申し出があり許可している。また選挙管理委員会事務局長、消防本部予防課長、通信指令課長、浜田消防署長、東部消防署長、西部消防署長、人事課長は欠席と聞いている。

次に森谷議員からビデオ撮影の申し入れがあるが、議会として個人が撮影することについては、許可することとしていないので許可しないことよろしいか。

(「はい」という声あり)

岡本委員長

許可しないものとする。

また執行部からの報告事項の(1)と(6)について発言を求められている。これは3月定例会の総務文教委員会にて協議した結果、全員協議会の報告事項において発言を担保するものとした。それと同じ扱いで、当委員会での発言は許可しないものとしてよろしいか。

(「はい」という声あり)

1 同意第3号 人権擁護委員候補者の推薦について

岡本委員長

執行部から補足説明があれば。

(「ありません」という声あり)

岡本委員長

委員から質疑は。

(「なし」という声あり)

岡本委員長

ではこの件については終了する。

2 議案第56号 公の施設に係る指定管理者の管理の期間の削除に関する関係条例の整備に関する条例の制定について

岡本委員長

執行部から補足説明があれば。行財政改革推進課長。

行財政改革推進課長

この条例制定によって、現在指定管理期間中の施設に変更や影響があるわけではなく、今後更新する施設の期間から適用になるものだ。

岡本委員長

委員から質疑は。江角委員。

江角委員

この条例が制定されれば個別期間は個別提起されると聞いた。この条例の効力が発揮されれば、今の期間が次回更新時にこの意味合いで他に合わせたりして、期間を短くしたり長くしたりといったことがあってこそ意味があると思うが。

行財政改革推進課長

おっしゃるとおり。そういう意味での提案である。

江角委員

期間を定めてあるところは削除の提案が出ている。各条例に定めてある期間は削除という字句が入って、他条文が繰り上がることはないと思っただけなのか。

行財政改革推進課長

そのようにご理解いただきたい。

江角委員

今回の条例は、条例制定の提案だが、公付日からはこの条例はあまり意味をなさなくなると思う。いつかは各条例で期限を定めず、将来は廃止になるのか。

行財政改革推進課長 そのようなご理解で全く問題無い。

岡本委員長 芦谷委員。

芦谷委員 この条例が3年から5年に、更に廃止とかなり変わっている。他市町村ではこれについてどのようなになっているか。

行財政改革推進課長 3年から5年とは平成23年のことだと思う。県内他市では期間を定めていない。期間を載せているのは浜田市だけ。

芦谷委員 指定管理契約はあくまで5年か。

行財政改革推進課長 指定管理の契約と言うか、次回からの契約が3年だったり5年だったりあるいは4年だったり変わってくる。

芦谷委員 利用者側市民や民間団体を含め、ある程度長いスパンの方が長期的視点の運営が出来ると思う。行政の決めたことと市民の意向が合わないこともあると思うが、市民や業者に対するしわ寄せ等心配する向きがあれば伺う。

行財政改革推進課長 おっしゃるのはもっとも。指定管理制度で一番大事なのそこ。期間決定については、十分施設内容や今後のことといったものを含めて決めてお諮りしたい。

岡本委員長 他にあるか。佐々木委員。

佐々木委員 今回54の施設条例の改正提案だが、指定管理で管理されている施設の条例改正で、これ以外にも今後別の施設で改正が出てくる可能性があるのか。それとも今挙がっているのか。

行財政改革推進課長 54の施設条例で、現在指定管理している71の施設全て。

佐々木委員 短いものは現行条例で言うと3年、長い物で5年。これを次の更新で廃止するとある。あさひ温泉等は丸5年あったりするものもあると思う。例えて示してもらいたい。

行財政改革推進課長 基本的には最初に指定管理に出すのが3年、次が5年。相手方への譲渡や廃止が決まって入れば少し短くするなどやっていく。具体的には示せない。

佐々木委員 残り指定管理期間が長いものと短いものは何があるのか聞いたのだが。

行財政改革推進課長 短いものでは例えば水産物仲買売場やあさひ荘が今年度で終了。長い物となると27年度に指定され今年度から管理している雇用促進住宅等がある。

佐々木委員 短いもので1年、長いもので5年とかとなると、第1期公共施設再配置実施計画の中で対象になるものはそんなにないと思うが、計画に5年と言う数字が支障になる可能性のある施設があるのか。

行財政改革推進課長 再配置計画の中で例えばこういったものを地元譲渡したいといった計画のことかと思う。例えば、旭自治区にある社会福祉系の施設などで譲渡を進めようとしているものがあるが、そうしたものは短くなる可能性がある。あるいは交渉次第では、廃止して地元譲渡になる可能性の案件もある。

岡本委員長 田畑委員。

田畑委員 浜田市が指定管理に出しているのは全部で71と。その中で54ほどを今回の条例改正に適用するというのでいいか。

行財政改革推進課長 54の条例の中で、複数施設が入っているものがあって全部で71個になる。

田畑委員 71の全ての指定管理を全てこの条例に含んでいるということによろしいか。

（ 「はい」という声あり ）

田畑委員 例えば以前、指定管理契約が途中解約になったことがあるが、その場合どうなるのか。

行財政改革推進課長 別条例で対応する。
 田畑委員 その部分は別途新たな条例を作って対応するのか。
 行財政改革推進課長 既存条例の中でそのことを定めたものがあるのでその中で対応したい。
 岡本委員長 他に。
 (「なし」という声あり)
 岡本委員長 ではこの件については終了する。

3 議案第60号 財産の取得について

岡本委員長 執行部から補足説明があれば。
 (「ありません」という声あり)
 岡本委員長 委員から質疑は。野藤委員。
 野藤委員 指名競争入札となっていてクマヒラセセキュリティ松江支店が落札したとのことだが、何社くらいの指名だったのか。
 警防課長 3社、出雲ポンプ、吉谷、クマヒラセセキュリティで指名競争入札を行った。
 野藤委員 どのような仕様か。
 警防課長 積載重量3トントラックをベースにして、800リットル程度の水を積載している。あとは他の署所に配備しているものと同様仕様を作成している。
 野藤委員 平成5年に取得したポンプ車で、22年たって更新と聞いた。だいたい22年が更新との設定か。
 警防課長 更新目安を20年にしている。緊急消防援助隊へ登録可能年数が20年のため。
 岡本委員長 他に。江角委員。
 江角委員 取得する財産として消防ポンプ1台。そうした場合に規格品というか一定の車両があつて必要な設備や機材を付して入札に臨むものなのか、規格品などはなくて一から作ってもらうという競争入札なのか。
 警防課長 浜田消防としての一定の仕様書がある。言葉と積載品を付けて仕様書としている。
 江角委員 提示する側は、いかに高品質で安価なものを考えると思う。いくらか条件を付して競争してもらったのか。
 警防課長 どの会社でも作れるよう条件は付けている。
 江角委員 以前も質疑・答弁があつたが、広く県外へ向けての広報ではなく、前例もあることから県内に絞ったのか。
 警防課長 会議で協議した。そのときは県内業者ということで全国までは考えていなかった。
 消防長 ポンプを製作しているのがこの近辺でこの3社、シェアまではわからないが。吉谷は自社で持っているが、クマヒラセセキュリティは大阪のモリタ、出雲ポンプはオガワポンプという愛媛県にある会社製を取り扱っている。
 岡本委員長 他にあるか。佐々木委員。
 佐々木委員 この消防ポンプは全部で何台配置されているのか。
 警防課長 出張所が全部で5、各所一台ずつポンプ車がある。浜田署に2台配備で合計7台。
 佐々木委員 今回三隅とのことだが、浜田に配置されたポンプ車の装備基準は色々

警防課長	あつて、こういうものを揃えなさいと、それによってそれぞれ更新するものも違っていたり、それともだいたい同じものを装備しているのか。消防ポンプ自動車自体の基準はどうなのか。
岡本委員長	消防ポンプ自動車については、ほぼ同等の装備品となっているが、浜田署では1.5トンのタンク車1台、5トンの化学消防自動車を1台配備している。
岡本委員長	他に。 (「なし」という声あり) ではこの件については終了する。

4 執行部からの報告事項

(1) 道分山立体駐車場における泡消火設備の誤作動について

岡本委員長	これについて、行財政改革推進課長。
行財政改革推進課長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わった。委員から質疑は。野藤委員。
野藤委員	原因調査中とのことなので、なるべく早く報告していただきたい。この泡消火設備、今回は誤作動とのことだが通常の作動条件は。
行財政改革推進課長	熱感知システムが熱を感知し水圧を動かして泡を出す原理だ。
野藤委員	火災報知機のように押すと出てくるものではないのか。
行財政改革推進課長	手動レバーを何ヶ所か設置している。
野藤委員	区画分けはどうなっているか。
行財政改革推進課長	各フロアを例えば6つ等に分けている。
野藤委員	例えば車に何か被害や苦情はあるか。
行財政改革推進課長	中4階フロアはたまに利用者がある。斜め前に車が1台止まっており泡がかかったため、利用者宛に書き置きを残したが、持ち主からの連絡はない。
野藤委員	車に悪い影響がなかったのなら良いが、あれば対応していただきたい。
岡本委員長	他に。田畑委員。
田畑委員	この消火設備の点検基準はどうなっているか。
行財政改革推進課長	年2回業者委託で、設備について点検してもらうようにしている。
田畑委員	この駐車場は指定管理で出されていると思うが、指定管理業者がやるのか。
行財政改革推進課長	まさに現在指定管理業者を公募中。今は市が管理している。
岡本委員長	岡野委員。
岡野委員	消火設備はだいたい製造からどのくらいでエラーになるのか。今回誤作動しなかったものもいずれ誤作動するかもしれないが、どう対応するのか。
行財政改革推進課長	平成2年に出来て平成16年に取得している。平成16年にも一度誤作動しており、部品等を交換している。何年もつかは定まっていないので、点検で使い続けるもの。誤作動から1週間たつが、様子を見ながら調査中だ。
岡本委員長	江角委員。
江角委員	自動作動と手動作動があると答弁があった。今回は手動レバーによる事故ではないということは明確なのか。
行財政改革推進課長	原因について業者と相談したが、人為的なものではないと考えている。だとすると何が原因なのか調査しているところだ。
江角委員	自動感知か何らかの形で今回の事故が発生したことになる。どこが調

行財政改革推進課長	べて、調査にも費用がかかると思うが。 熱を感知しての誤作動なら熱感知する部分に変形が見られるはずだがそれはない。専門業者と相談して調べたい。
江角委員	泡については既に補充されたと思うが、どのくらいの金額がかかるのか。高額なものでなければすぐ入れて再稼働になると思う。原因がわからない中でまた再発したりする可能性もあると思うがどう考えているか。
行財政改革推進課長	現在は泡は管に残っているのみだと思う。全部入れると200万円以上かかる。3分の1から半分くらいまで泡を入れて様子見したい。
江角委員	補充されて通常通り運営されているものと思う。消防法的には大丈夫か。
行財政改革推進課長	決って望ましくはない。原因が分かり次第きちんと補充したい。それまでは万全ではないものの作動はすると考えている。
岡本委員長	佐々木委員。
佐々木委員	これは各階に全部設置してあるのか。何個くらい設置してあるのか。
行財政改革推進課長	屋上以外のフロアには各エリアごとについている。
佐々木委員	平成16年に取得して、その時もこんなことがあったとの話だった。それはまた別の所か。
行財政改革推進課長	別の所。その時新しいものに変えたと記録が残っている。
佐々木委員	この設備の償却年数はどうなっているか。
行財政改革推進課長	償却までは把握していない。
佐々木委員	周りの施設や近隣の方々への影響は特になかったのか。
行財政改革推進課長	物理的にご迷惑をかけた影響はなかった。
岡本委員長	他に。
	(「なし」という声あり)
岡本委員長	ではこの件については終了する。

(2) 総合振興計画及び総合戦略の進捗管理について

(3) 浜田市定住自立圏共生ビジョンの策定について (中間報告)

(4) シングルペアレント介護人材育成事業第3期生の応募状況について

岡本委員長	これら3件について一括で、政策企画課長。
政策企画課長	説明の前に資料の差替えをしたい。配布してよろしいか。
岡本委員長	配布していただきたい。
	《 資料配布 (4) の差替 》
政策企画課長	(以下、資料をもとに説明)
地域PRJ推進室長	(以下、資料をもとに説明)
政策企画課長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わった。10分ほど休憩に入る。

[11時 03分 休憩]

[11時 12分 再開]

岡本委員長	会議を再開する。先ほど説明を受けた件について1つずつ質疑を受け付ける。(2)について質疑は。芦谷委員。
芦谷委員	69が143に変わるとある。進捗状況報告書について言いたいのは、個別に見てA評価で達成率も満足しているのではありませんかとか、あるいはどう

	しても進捗率が上がらないのは調整することがある。項目から外したものがあれば。
政策企画課長	個々には把握していないが、E評価だった資料1の交通空白地域はゼロにするのが目標だったが、敬老乗車券等を交付したりしたので項目を外した。
芦谷委員	どちらかと言えば執行部の掴みやすい所や説明しやすい所だけが上がっていて、全体の進捗が分かり難い。答弁はよい。
岡本委員長 岡野委員	他に。岡野委員。 資料1の3ページ4番の「歴史・文化の伝承と地域性豊かな文化の創造」の項目で、策定時現状値の②、③番の数値から27年度実績値がかなり下がっている。端的に言うとかかなり歴史文化活動に市長は力を入れようと考えていらっしゃるだろうが、下がっていることについてどうお考えか。原因究明と対策が必要だと思うが。
文化振興課長	目標の70パーセント。利用減少している原因は、集客の望めるイベントができない。地域に密着したイベントを取り入れながら何とか増やそうと努力している。県立美術館から出張していただくようなイベントもされている。各観客の方からのアンケート、評価によって評価が低いものは改良を検討している。
岡野委員	こども美術館の良さが市民に伝わっていないジレンマがある。着実に市民に伝える必要がある。今後もそうした努力をお願いしたい。
岡本委員長	答弁はいいか。 (「はい」という声あり)
岡本委員長 江角委員	他に。江角委員。 調査方法1について。69項目が代表的な目標とある。これはどういう選定の仕方なのか。総合振興計画からすれば相当な項目があると思うが、数値目標があるものをピックアップしたのか。
政策企画課長	各項目ごとに1つあるいは複数の数値目標を設定している。その達成率が表せるような目標設定を前回の後期計画で設定しているもの。
江角委員	総合振興計画は33年までだったか。これは27年度の実績ということで評価なのだが、この項目で毎年報告されて、69が80になったり40になったりということはないという理解でよいか。
政策企画課長	説明不足だった。69項目は前回の後期計画の数だ。今年度からは第二次計画について評価する。これは143項目と倍以上にしている。細やかな進捗管理が出来ると思う。
江角委員 岡本委員長	自分の勘違いだった申し訳無い。 他に。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	では(3)について質疑は。 (「なし」という声あり)
岡本委員長 江角委員	では(4)について質疑は。江角委員。 当面、都会の人口密集から浜田へ来ていただく意味合いでは効果があると思うが、ずっと定住していただけるのかが照準になると思う。その辺りのしっかりした今後の対応・対策の考え方について伺う。
政策企画課長	ご指摘の点は色んな所からいただいている。仕事はもちろん、住まい、子供さんの保育、学校等の環境、特に夜勤時の対応、もし出身地等に帰

	<p>ったら今より苦勞するという環境を作り、浜田に住み続けるのが良いと思ってもらえるようにしたい。</p> <p>また来られる方に婚活に参加していただき、パートナーを見つけられたら長く定住してくれると思う。</p>
岡本委員長 岡野委員	<p>他に。岡野委員。</p> <p>お子さんが何人おられるのか。男女別はよいが、年齢内訳、合計人数を表示していただけると定住の効果が分かるのでお願いしたい。</p>
政策企画課長	<p>今回はまだ応募のみ。今後ステップを踏んで最終的人数を報告する時は、子どもさんの数等もお知らせしたい。5人のうち子供さんが2人が1人、そのほかは皆さん1人なので、子供さんは合計6人だ。6人のうち未就学が2人と小学生が4人だ。</p>
岡本委員長 佐々木委員	<p>他に。佐々木委員</p> <p>浜田市初の事業で評価も高く、追従する自治体もあると聞くが現状を知りたい。</p>
政策企画課長	<p>浜田市のようにする所もあれば、職種を限定しない所もあった。できれば、そうした団体と都市部で共同して説明会を開催するなど考えたい。</p>
佐々木委員 政策企画課長 佐々木委員	<p>新聞報道の範囲で、実際には調査されていないということか。</p> <p>新聞に出た団体には電話連絡を取り、状況等を聞かせていただいた。</p> <p>今後一緒になって、共同でやる話もあった。一番心配しているのが、折角浜田に来ていただいたのに、地元のシングルペアレントにとっても厳しい環境だと思うので、安心して住める環境づくりが必要と思うが、他市の状況等を参考にすればと感じた。どう思うか。</p>
政策企画課長	<p>定期的な交流会や、支援員の配置等で気を配っている。他団体の取組も参考にしたり、こちらの情報を提供したり意見交換しながら今後の事業に活かしていきたい。</p>
岡本委員長	<p>他に。</p> <p>(「なし」という声あり)</p>

(5) 敬老乗車券交付事業について

岡本委員長 まちづくり推進課長	<p>これについて、まちづくり推進課長。</p> <p>(以下、資料をもとに説明)</p>
岡本委員長 上野委員	<p>説明が終わった。委員から質疑は。上野委員。</p> <p>買うのは本人確認で買われるが、それを誰か必要な人に売ろうというのは確認できるか。</p>
まちづくり推進課長	<p>予防策としては、販売時に本人の目の前で職員がお名前を書くので、別の人の名前に書き換えていた場合は本人に注意したり市へ伝えて欲しいと、各交通機関には説明してご理解いただいている。</p>
上野委員	<p>バスの運転手がそういった不正を見抜くのは難しいと思われる。いいことなので、そうした不正が起きないように上手く周知して欲しい。</p>
岡本委員長 江角委員	<p>他に。江角委員。</p> <p>この中に高校生への高額の方への割引もあったと思うが周知はどのようにするのか。</p>
まちづくり推進課長	<p>3月の終わりに市内高校3校を廻り、在學生、今度の入學生に周知いただくようお願いした。また受験生に対しても周知していただくよう教頭会から呼び掛けてもらっている。</p>

江角委員	従って今年度は申し込み者がいなかったのか。
まちづくり推進課長	現在の人数は把握していないが、7名くらいはあったと聞いている。
岡本委員長	他に。芦谷委員。
芦谷委員	70歳以上。65歳以上で要介護認定を受けた方等は対象にならないのか。
まちづくり推進課長	今回は年齢だけで線引きさせてもらっている。
芦谷委員	年齢が達してなくても要介護認定を受けられれば対象となるよう検討して欲しい。次に距離に関わらず一律に撒くのはどうかと思うが。
まちづくり推進課長	個人個人に話を伺えば分かるが、地域で考えればまた不公平な点も出てくると思うので今は一律にしている。今回、購入の際簡単なアンケートをさせていただくのでもまたそれも参考に検討したい。
芦谷委員	障がい者の方へのタクシー料金の概要について。その金額と敬老乗車券の対比についてわかれば。
まちづくり推進課長	障がいの程度によって変わるが、バス。JRが1、2級は半額になるなど。
芦谷委員	障がいの方のタクシー料金のことが聞きたかった。わからなければよい。
まちづくり推進課長	タクシー券、バス券を年間1万3500円分交付と聞いている。
芦谷委員	横並びの検討を是非して欲しい。答弁はよい。
岡本委員長	他に。佐々木委員。
佐々木委員	今回予算でも出ていたと思うが、何冊分の予算がついていたか。
まちづくり推進課長	30パーセントの方が6冊買う見込みだったと思う。
佐々木委員	恐らく人気商品で完売になるイメージか。
まちづくり推進課長	前の3000円を500円で販売したときが3割程度だったので、その程度だと思っている。これが大変好評でしっかり使っていただければありがたい誤算になると思う。
佐々木委員	本庁と各支所防災自治課で販売とある。なくなるまでずっと販売されるのか。
まちづくり推進課長	また年度がかわって来年度は一から始まるので、今後は販売しつづけると思う。
佐々木委員	広報紙以外にどんな周知手段があるのか。
まちづくり推進課長	まず行政連絡員会議でお知らせし、広報はまだ7月1日号にも掲載する。浜田自治区や三隅自治区はそれに合わせて町内回覧が回っていると思う。
佐々木委員	殺到してすぐなくなるものではないのだろうが、知らなかったと言うことがないようにポスターなども考えて欲しい。
まちづくり推進課長	役所内にまだポスターを貼ってないのは、間違えてもらっても気の毒だから。外へ向けてはCATV党でも周知している。
岡本委員長	田畑委員。
田畑委員	敬老乗車券事業は非常に良いと思うが、ある面において、介護認定を受けている人などにもある程度配慮が必要だと思う。高齢者の方々の足を確保するのは大事なこと。先ほどの交通空白地帯の解消の件にもどるが進捗率0の原因はバス停まで500m以内でないダメだと言うルールがあるからだと思う。そのあたり方への配慮はどのようにになっているか。
まちづくり推進課長	地域にあった対応が必要。空白地帯解消だけすれば良いというものではない。交通だけに特化するのではなく、その地域をどうするのか皆で考える時期だと思う。
田畑委員	公平な敬老乗車券になるように。

岡本委員長 | その他。
(「なし」という声あり)

岡本委員長 | ではこの件については終了する。

(6) 瀬戸ヶ島埋立地における水産事業実行可能性調査について

岡本委員長 | これについて、地域PRJ推進室長。
地域PRJ推進室長 | (以下、資料をもとに説明)

岡本委員長 | 説明が終わった。委員から質疑は。芦谷委員。
芦谷委員 | 県や隠岐の水産試験場との接触状況は。
地域PRJ推進室長 | コンサルの方には県の窓口として水産事務所や水産技術センターとも接触していただいて、県の情報もいただいている。県と一緒に調査事業を進めていきたい。

岡本委員 | 他に。佐々木委員。
佐々木委員 | 事前に資料がなかったので今日の説明を今までと比較出来ず残念。今回新たな可能性が出てきた。恐らくこれまで色々検討されたと思うが、その検討やこれまで考えてこられたことについて、各団体とも様々な心配をされている。この資料にある意見の中で、担当課としては問題なしという見解なのか。

地域PRJ推進室長 | この事業を実際やるにあたり、細かい点を1つずつ精査する必要がある。今回は出口を海外に販路を求めて、この立地の優位性が認められた。魚を集めてくる、あるいは市場である水産物を使う。原魚調達課題だと思ふ。赤潮など課題はあるが蓄養となれば、赤潮発生期間だけ別の方法で調達するとか、ノウハウを持ったコンサルとも相談しながら実現に向けてやっていきたい。

佐々木委員 | この瀬戸ヶ島事業、それから城山整備事業、パークゴルフは最近出てこないが、これらは敏感に反応すべきだと思っている。事前に精査のために必要な情報を提供していただくようお願いする。個人的要望だ。

岡本委員長 | 江角委員。
江角委員 | 今後のスケジュールについて、この事業実施可能性の判断を最終的にいつするのか。

地域PRJ推進室長 | 今回の実行可能性調査は、プレイヤーがいるかが一番大きな課題になる。投資判断のための調査報告を作る。3月に最終報告が出るが、それまでのところでヒアリング等を通じて感触等掴んでいく。

江角委員 | 産業建設委員会でも説明されると思うので、そちらが専門なのでそちらにお任せしようと思う。

岡本委員長 | 岡野委員。
岡野委員 | 地元業者さん、やられている方、地元の回転ずしチェーンの社長さんが大変期待していると言っていた。技術面は専門家に任せるとして、浜田をブランド化してやっていくには、そういった方は投資もされると思うので、地元の加工業者や飲食関係の方のご意見を聞くべきだ。

地域PRJ推進室長 | 今回は学術的調査ではなく、投資家へ判断いただく前提の調査だ。そういった方々へのヒアリングもやっていきたい。

岡本委員長 | 他に。
(「なし」という声あり)

岡本委員長 | 以上でこの件は終了する。ここで昼休憩とする。再開は1時。

[12時 07分 休憩]

[12時 58分 再開]

(7) 平成28年度 個人市民税の当初賦課の状況について

(8) 所得別所得金額の推移について

(9) 市税等における減免件数等の推移について

岡本委員長	これら3件について、税務課長。
税務課長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わった。(7)について委員から質疑は。芦谷委員。
芦谷委員	1ページの(3)、ふるさと寄附の関係で、「浜田市民が浜田市へのふるさと寄附も含みます」が内訳不明とあるが、実際は344人あってどれくらいあるのか。
税務課長	内訳だが、確定申告で申告され方の金額を集計したもの。どこに寄付されたかは把握出来るが、現時点ではそこまでの集計が出来ていないため、内訳不明とさせていただいた。この中には浜田市に寄附された市民もいるかと思う。
財務部長	気にされているのは市に寄附した市民と、他自治体に寄附した市民のことだと思う。一番有利なのは市内へ寄附する場合。浜田市民が浜田市に寄附すると、寄附金という科目になって入る。交付税の対象になる。75パーセント部分見てもらえる。税収確保は簡単に言うが、基準財政需要額が大きい所はメリットがない。しかし20億円。21億円は税に戻すと80億円の税収に匹敵する。その点をご理解いただきたい。
芦谷委員	ふるさと納税は今がピークだと思うが、このまま続かないだろう。
岡本委員長	他に。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	(8)について質疑は。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	(9)について質疑は。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	ではこの件については終了する。

(10) 「コンビニエンスストア」納付の利用状況について

(11) 平成27年度市税等徴収率について

岡本委員長	2つを一括して、税務課長。
税務課長	(以下、資料をもとに説明)
岡本委員長	説明が終わった。委員から質疑は。佐々木委員。
佐々木委員	納付率、個人市県民税24.1パーセント。この数字が担当としてどのくらいの所を想定されておられたのか。
税務課長	市税納付については基本的に安全で便利なのは口座振替だと考え、推進しているが、コンビニ納付を導入した際の目標数値は具体的に設定はしていない。先進他市では2割程度ではなかったかと思う。
岡本委員長	他に。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	(11)について委員から質疑は。佐々木委員。

佐々木委員	目標97.21パーセントを達成してオーバーしたとの説明があった。これはコンビニ収納が影響しているのか。
税務課長	コンビニ納付を開始したことで何ポイント上がったかは把握が難しいが、説明した4項目の取組をした成果だと思う。
佐々木委員	この4項目のうち（1）徴収指導員として元国税徴収官を任用と（4）コールセンターの導入の取組成果が大きいと思うがいかがか。
税務課長	1番、4番については直接滞納処分に繋がる。1番は大口困難案件への解決。4番については収め忘れの方への注意喚起など有効な手段だと思っている。具体的に引き上がったポイント等は分析不足のため分からない。
岡本委員長	他にあるか。 （「なし」という声あり）
岡本委員長	ではこの件については終了する。

（12）縦覧・閲覧件数等について

（13）浜田市中心市街地における家屋解体件数の推移について

岡本委員長	2つを一括して、資産税課長。
資産税課長	（以下、資料をもとに説明）
財務部長	（（8）（13）について補足説明）
岡本委員長	説明が終わった。（12）について委員から質疑は。岡野委員。
岡野委員	業者さんがこれだけ人の土地や建物を調べるのか。内容を知りたい。
資産税課長	土地家屋を縦覧にこられた方は、税理士であったり不動産関係者。
岡野委員	無料であるというのはサービスで良いが、期間外はどういうカウントで1件300円なのか。
資産税課長	縦覧期間外については、ほとんどが名寄せや証明発行になろうかと思う。1納税者につき1件300円となっている。
岡野委員	例えば縦覧する場合、筆数や棟数で1件とはカウントしないということか。
資産税課長	1納税者単位。
岡本委員長	他に。 （「なし」という声あり）
岡本委員長	（13）について質疑は。 （「なし」という声あり）
岡本委員長	ではこの件については終了する。

（14）市内中学生の進学等の状況について

岡本委員長	これについて、学校教育課長。
学校教育課長	（以下、資料をもとに説明）
岡本委員長	説明が終わった。委員から質疑は。 （「なし」という声あり）
岡本委員長	ではこの件については終了する。

（15）平成28年度全国高等学校総合体育大会体操競技について

（16）浜田市体育協会発足10周年記念事業について

岡本委員長	2つを一括して、生涯学習課長。
生涯学習課長	（以下、資料をもとに説明）

岡本委員長 説明が終わった。(15)について委員から質疑は。
 (「なし」という声あり)

岡本委員長 (16)について委員から質疑は。
 (「なし」という声あり)

岡本委員長 ではこの件については終了する。

(17) 平成28年度浜田開府400年記念関係講演会について

岡本委員長 これについて、文化振興課長。
 (以下、資料をもとに説明)

岡本委員長 説明が終わった。委員から質疑は。
 (「なし」という声あり)

岡本委員長 ではこの件については終了する。

(18) その他

岡本委員長 その他について、平成27年度空家バンク制度の利用状況について、配布物が1件あるので確認をお願いします。

まちづくり推進課長 執行部から他に何かあるか。まちづくり推進課長。
 広島電鉄から、有福温泉を発着しているバスの運行廃止の申し入れがあった。平成25年に被爆者療養施設が閉鎖されたことによる利用者激減が原因。浜田市の対応として、6月14日に沿線自治会長からお話をうかがった。あれは元々施設があったために延長していたものだから仕方ないという意見が大半だった。江津市では23日の議員との意見交換会でこの話題を出した際には特に反対意見はなかったとのこと。今後は江津市と調整しながら住民への周知を図っていきたい。

岡本委員長 説明が終わった。では委員からあるか。芦谷委員。
 芦谷委員 三湯めぐりのバスの状況が分かれば。
 まちづくり推進課長 分からない。

岡本委員長 他に。野藤委員。
 野藤委員 申し入れがあって廃止は確実なのか、いつから廃止か。
 まちづくり推進課長 広島電鉄は本年内と思っているようだが、住民説明等をなしに実施することはないと思う。市としては廃止は避けられないと思うので、現在の石見交通路線の利用周知を図り、状況によりダイヤ改正等も石見交通と協議したい。

岡本委員長 他に。
 (「なし」という声あり)

岡本委員長 執行部から他に。学力向上推進室長。
 学力向上推進室長 浜田市中高一貫教育シンポジウム開催について案内する。浜田市では平成27年10月、島根県教育委員会教育長へ各高校の魅力化を推進し、浜田高校については「併設型中高一貫教育校」の設置を要望しているところから、このシンポジウムを開催するもの。期日は平成28年8月20日(土) 県立大学コンベンションホールにて。鎌倉女子大学の高橋先生に講演していただき、横浜と徳島県の事例紹介、最後にパネルディスカッションという流れを考えている。ご参加希望の方はFAX等送っていただきたい。

岡本委員長 説明が終わった。この件について質疑は。佐々木委員。

佐々木委員 学力向上推進室長	併設型中間一貫教育の概要を知りたい。 中等教育学校というものと、連携型中学校、高等学校というものがある。同一設置者の中学と高校を接続する。中学校で入試はできないが、選抜試験を行い、高校へ進む。高校でも入試を行って入学できるというものが併設型だ。
岡本委員長	他に。 (「なし」という声あり)
岡本委員長 まちづくり推進課長	その他、執行部から。まちづくり推進課長。 周布駅駐輪場を今年度解体することになっているが、現在放置自転車に警告札を貼っている。できれば秋までに解体したいと思っている。
岡本委員長	他に執行部からあれば。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	委員から何か。 (「なし」という声あり)
岡本委員長	以上19件の報告事項の中で、全協に提出すべきもの、資料配布のみとすべきもの、提出不要のもの、どれに該当するかお諮りしたいと思う。 (1) 説明 (2) 提出不要 (3) 資料配布のみ (4) 資料配布のみ (5) 説明 (6) 説明 (7) 説明 (8) 説明 (9) 資料配布のみ (10) 資料配布のみ (11) 資料配布のみ (12) 資料配布のみ (13) 説明 (14) 資料配布のみ (15) 資料配布のみ (16) 資料配布のみ (17) 資料配布のみ 広島電鉄：説明 浜田市中高一貫教育シンポジウム：説明
岡本委員長	では執行部は退席されて結構。

《執行部 退席》

[14時 21分 休憩]

[14時 30分 再開]

岡本委員長 | それでは、執行部提出の同意1件、議案2件の採決に移る。

○同意第3号 人権擁護委員候補者の推薦について

岡本委員長 | 本案は原案のとおり同意すべきものと決することにご異議ないか。
 (「異議なし」との声あり)

岡本委員長 | ご異議なしと認め、全会一致で原案のとおり同意すべきものと決した。

○議案第56号 公の施設に係る指定管理者の管理の期間の削除に関する関係条例の整備に関する条例の制定について

岡本委員長 | 本案は原案のとおり同意すべきものと決することにご異議ないか。
 (「異議なし」との声あり)

岡本委員長 | ご異議なしと認め、全会一致で原案のとおり同意すべきものと決した。

○議案第60号 財産の取得について

岡本委員長 | 本案は原案のとおり同意すべきものと決することにご異議ないか。
 (「異議なし」との声あり)

岡本委員長 | ご異議なしと認め、全会一致で原案のとおり同意すべきものと決した。

5 その他

岡本委員長 | その他について何かあるか。
 (「なし」という声あり)

岡本委員長 | 委員長報告は7月4日の表決までに正副委員長で作成し、皆さんに目を通していただけ、よければ議場に配布したいと思う。
 以上で総務文教委員会を終了する。

[14 時 31 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに総務文教委員会会記録を作成する。
 浜田市議会総務文教委員長 岡本 正友